

SSC-7371S / SSC-7371P

SSC-7372S / SSC-7372P 取扱説明書

期間登録ができる

年間プログラムタイマー

★リセット

電源が入った状態で、「登録キー」を押しながら「Rキー」をペン先などで1秒間押します。次に「登録キー」を離してリセットを行ってから、操作方法に従って設定してください。



写真は SSC-7372S



写真は SSC-7372P

SSC-7371/7372 パルス幅の変更

パルス幅の初期値は、2秒。変更範囲は、1秒～59秒。

a) パルス幅の変更

- ① 現在時刻表示の状態、「▲」、「▼」、「表示」の3つのキーを3秒以上押し続けると、パルス幅変更モードに移行します。この時、画面には現在設定されている値（初めての場合には初期値2秒 [00:02]）が点滅表示されます。
 - ② 「▲」キーまたは「▼」キーを押して、パルス幅を変更します。変更範囲は、1秒 [00:01] から59秒 [00:59] になります。
 - ③ 「登録」キーを押すと、点滅表示されていたパルス幅が変更され現在時刻の表示に戻ります。
- ◎ パルス幅変更モードの状態「項目」キーを押すと、パルス幅を変更せずに現在時刻の表示に戻ります。
- ◎ パルス幅変更モードの状態最後のキー操作から4～5分経過した場合には、パルス幅を変更せずに現在時刻の表示に戻ります。

b) 確認方法

- ① 現在時刻表示の状態、「▲」、「▼」、「表示」の3つのキーを3秒以上押し続けると、パルス幅変更モードに移行します。この時、画面には現在設定されている値が点滅表示されます。
- ② 「項目」キーを押して現在時刻の表示に戻ります。

目 次

1. 概要の説明	1、2、3 ページ
2. 各部の名称	4 ページ
3. 各部の機能	5 ページ
4. 操作方法	
4-1 現在時刻の設定と確認	6 ページ
4-2 動作の設定と確認	7 ページ
1) 動作の設定と確認	7、8、9 ページ
2) パルス の設定と確認	10 ページ
3) サイクルの設定と確認	11、12 ページ
4-3 週間プログラムの設定と確認	13、14 ページ
4-4 年間プログラムの設定と確認	15、16 ページ
4-5 期間プログラムの設定と消去	17、18 ページ
4-6 年間プログラム設定における年末更新の方法	19、20 ページ
4-7 一部消去	
・パターンの消去	21 ページ
・年間プログラムの消去	21 ページ
4-8 タイマーリセット	21 ページ
4-9 仕様	22 ページ
<よくある質問>	22 ページ
<外形寸法図>	23 ページ
<入力・出力端子>	23 ページ
<取付け方法>	24 ページ
<注意事項>	25 ページ

このたびは当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

下記に取り扱い上の重要な事項を記しますので、内容を十分ご理解の上ご使用ください。

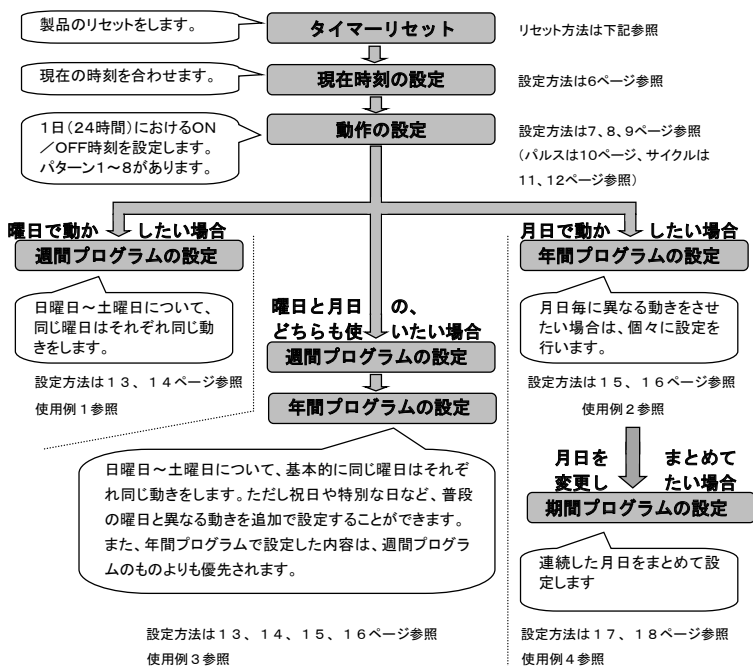


感電及び機器の損傷防止の為、次の事項を守ってください。

1. 水がかからないようにしてください。又、濡れた手で触れないでください。
2. 元電源には漏電ブレーカー等を必ず使用してください。
3. タイマーの取り付け、修理などの場合は必ず元電源を切ってから行ってください。
4. 出力には過大電流が流れないように、仕様に記載された接点容量以下の負荷を接続してください。
5. 前面カバーは本製品を操作する場合を除き、常に取り付けておいてください。

1. 概要の説明

- 本取扱説明書は、出力が1系統（1チャンネル）であるSSC-7371と、出力が2系統（2チャンネル）であるSSC-7372について適用します。
- 年間プログラムを使用する場合は、毎年設定の見直しを行ってください。年間プログラムの設定は月日により設定するため、翌年の同日も同じ動きをします。
- 本製品はまず1日（24時間）の中でON/OFFの時刻を「動作パターン」として設定します。その「動作パターン」を使用して、1週間の動きを決める「週間プログラム」、1年間の動きを決める「年間プログラム」の設定を行うことで使用します。



<タイマーリセット方法>

- ★電源が入った状態で、登録キーを押しながらRキーをペン先などで1秒間押します。次に登録キーを離します。

使用例 1. 曜日のみで動かしたい場合

月曜日～金曜日は8時ON、17時OFF、
土曜日は8時ON、12時OFF、日曜日は使用しない場合

「動作」でパターン1（1～8のどれでも可）に8時ON、17時OFFを設定します。また、今設定した以外のパターンに（例えばパターン2に）、8時ON、12時OFFを設定します。そして次に「週間プログラム」で、月曜日～金曜日は先程「動作」で設定したパターン1に、土曜日はパターン2に、日曜日はパターン0に設定します。

使用例 2. 月日のみで動かしたい場合

5月5日は9時ON、15時OFF、
12月24日は17時ON、22時OFFしたい場合

「動作」でパターン7（1～8のどれでも可）に9時ON、15時OFFを設定します。同じく「動作」でパターン8（1～8のどれでも可）に17時ON、22時OFFを設定します。そして次に「年間プログラム」で5月5日をパターン7に、12月24日をパターン8に設定します。

使用例 3. 曜日と月日の両方で動かしたい場合

月曜日～金曜日は10時ON、20時OFF、
土曜日～日曜日は使用しない、
ただし特定の祝日（5月5日）は曜日に関係なく使用したくない場合

「動作」でパターン5（1～8のどれでも可）に10時ON、20時OFFを設定します。そして次に「週間プログラム」で、月曜日～金曜日は先程「動作」で設定したパターン5に、土曜日～日曜日はパターン0に設定します。更に「年間プログラム」で5月5日をパターン0に設定します。（「年間プログラム」で設定された内容は、「週間プログラム」で設定されたものよりも優先して動きます。）

使用例 4. 月日をまとめて設定したい場合

7月1日から8月31日まで、8時ON、17時OFF
をまとめて設定する場合

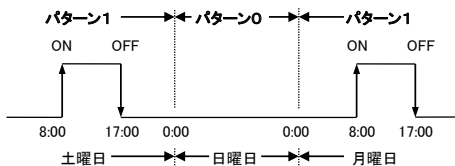
「動作」でパターン3（1～8のどれでも可）に8時ON、17時OFFを設定します。次に「期間プログラム」で開始月日7月1日から終了月日8月31日をパターン3に設定します。

パターン 0 : 1日中非動作パターン

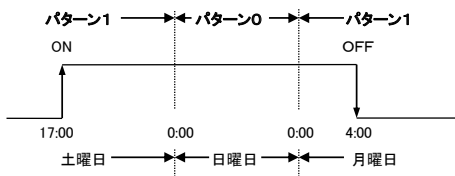
（ユーザーでの設定変更および内容の表示はできません）
動作が不要な月日（「年間プログラム」設定時）または曜日（「週間プログラム」設定時）にはパターン0を設定してください。パターン0は前日の最後のON/OFF状態を1日中保持します。つまり前日がONの状態を終了した場合は1日中ON状態となり、逆に前日がOFFの状態を終了した場合は1日中OFF状態となります。

＜日曜日をパターン0にした場合の動作の一例＞

a) 前日の最後がOFFの場合



b) 前日の最後がONの場合



パターン1～8：通常の動作パターンが設定できます。

(それぞれのパターンについて、最大30セットのON/OFF動作、または60パルスの設定が可能)

パターン9：「サイクル」専用のパターンです。(1セットのみ設定可能)

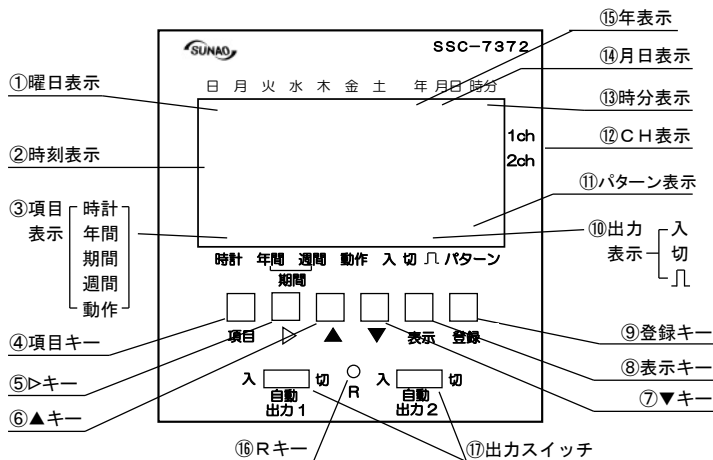
- 本製品で表示される時計は、全て24時間制表示になります(午後1時は13時と表示されます)。
- 各パターンに設定できる時間の設定数には上限があります。パターン設定の際、最大設定回数を超えて設定をしようとすると、全表示が点滅しそれ以上設定できません。
- 本製品の「パルス」で出力するパルス幅は、1秒～59秒です。パルス幅の変更は表表紙の裏を参照願います。
- 「動作」には、通常のON/OFF設定の他に、1日の設定された時間の範囲内でON/OFFの出力を繰り返し出来る「サイクル」という機能があります。(スタート時間、ストップ時間、ON時間、OFF時間を1セットだけ設定出来ます。)

使用例1. 月曜日と火曜日の8時～17時の間に、
15分間ON、45分間OFFを繰り返し出力したい場合

「動作」でパターン9(必須)に8時スタート、17時ストップ、15分ON、45分OFFを設定します。そして次に「週間プログラム」で、月曜日と火曜日をパターン9に設定します。(詳細は、「サイクルの設定」の項を参照してください。)

- 本製品を操作中に途中で行き詰った場合は、「項目」キーを何回か押して現在時刻を表示させてから、再度取扱説明書に従って操作をやり直してください。また、何が設定されているか分からなくなった場合には、各項目を選択した後「表示」キーを順次押して、現在何が設定されているのか設定内容の確認をしてください。

2. 各部の名称



図はSSC-7372

3. 各部の機能

- ①曜日表示 ----- 現在曜日と曜日設定のとき表示します。
- ②時刻表示 ----- 年、月、日、時分、及び確認プログラム時刻を表示します。
時計は閏年も含めて2099年まで更新します。(西暦)
- ③項目表示 ----- 時計 ----- 時計の設定、修正中に点灯します。
----- 年間 ----- 年間プログラム設定、確認中に点灯します。
年間プログラムで動いている日は点滅します。
----- 期間 ----- 年間と週間が同時に点灯することで期間を表します。
期間プログラム設定、消去中に点灯します。
----- 週間 ----- 週間プログラムの設定、確認中に点灯します。
----- 動作 ----- 動作の設定、確認中に点灯します。
- (4個共消灯または年間が点滅中は時計の時分を表示し、設定等の操作はできません。)
- ④項目キー ----- 表示内容を時計、年間、期間、週間、動作、消灯の順に選択します。
期間選択時は年間と週間が同時に点灯します。
- ⑤▷キー ----- プログラムする内容の移動を行います。
- ⑥▲キー ----- プログラムする数値の増加を行います。
- ⑦▼キー ----- プログラムする数値の減少を行います。
- ⑧表示キー ----- 時計、プログラムの表示を行います。
- ⑨登録キー ----- 時計の設定、プログラムの登録を行います。
- ⑩出力表示 ----- 入 ----- 入のプログラム設定、表示確認時に点灯します。
----- 切 ----- 切のプログラム設定、表示確認時に点灯します。
----- ㄐ ----- パルスのプログラム設定、及びサイクルのスタート、
ストップ表示確認時に点灯します。
- ⑪パターン表示 ----- 動作、週間、期間、年間プログラムのとき表示します。
時計を表示中は下記を表示します。
・1チャンネルが動いているパターン番号が点灯します。
・表示キーを押すと、2チャンネルが動いているパターン番号が点滅します(SSC-7372のみ)。
・表示キーを押すごとに交互に表示します(SSC-7372のみ)。
- ⑫CH表示 ----- チャンネル設定及び、出力ONしているチャンネルが点灯します。
- ⑬時分表示 ----- 時、分設定のとき表示及び、現在時刻のとき点灯します。
- ⑭月日表示 ----- 月、日設定のとき点灯します。
- ⑮年表示 ----- 年設定のとき点灯します。
- ⑯Rキー ----- プログラムリセットを行います。
- ⑰出力スイッチ ----- 入 ----- 出力は手動によりON状態を保ちます。
----- 自動 ----- 自動運転を行います。
----- 切 ----- 出力は手動によりOFF状態を保ちます。

(注) SSC-7371につきましては、出力2側の出力スイッチはありません。

4. 操作方法

4-1 現在時刻の設定と確認

a) 設定方法

※曜日は自動認識のため、現在時刻のみ年の登録が必要です。

例 現在時刻が2014年10月25日9時10分の場合

項目の位置	表 示	キ ー 操 作
■ □ □ □ 時計	3 5	項目キーを押して、時計の位置を点灯させます。 (表示は現在の秒数を表しています)
■ □ □ □ 時計	1 4	▷キーを押し、▲▼キーで14を点減させます。 (西暦の末尾2桁を表しています)
■ □ □ □ 時計	1 0 . 0 1	▷キーを押し、▲▼キーで10を点減させます。
■ □ □ □ 時計	1 0 . 2 5	▷キーを押し、▲▼キーで25を点減させます。
■ □ □ □ 時計	0 9 : 0 0	▷キーを押し、▲▼キーで09を点減させます。
■ □ □ □ 時計	0 9 : 1 0	▷キーを押し、▲▼キーで10を点減させ、登録 キーを押します。
□ □ □ □ 時計	0 9 : 1 0	現在時刻が表示されます。

◎プログラム設定及び確認中は、既にプログラムしてある通りに出力が制御されます。

b) 確認方法

項目の位置	表 示	キ ー 操 作
■ □ □ □ 時計	3 5	項目キーを押して、時計の位置を点灯させます。
■ □ □ □ 時計	0 9 : 1 0	表示キーを押すごとに年、月日、時分、年・・・ と繰り返し表示させて確認します。
□ □ □ □ 時計	0 9 : 1 0	確認が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所ま で項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

◎最後のキー操作から4～5分後、自動的に現在時刻の表示に戻ります。

*1 年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

c) 00秒修正の方法

例 現在時刻の秒数が30～59秒の場合

項目の位置	表 示	キ ー 操 作
■ □ □ □ 時計	3 5	項目キーを押して、時計の位置を点灯させます。 (表示は現在の秒数を表しています)
□ □ □ □ 時計	0 9 : 1 1	登録キーを押すと、分は1分析上げをして00秒に なり、現在時刻の表示に戻ります。

例 現在時刻の秒数が0～29秒の場合

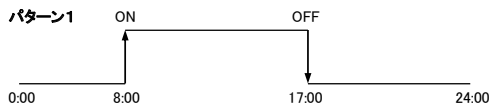
項目の位置	表 示	キ ー 操 作
■ □ □ □ 時計	2 7	項目キーを押して、時計の位置を点灯させます。 (表示は現在の秒数を表しています)
□ □ □ □ 時計	0 9 : 1 0	登録キーを押すと、分はそのまま00秒になり、 現在時刻の表示に戻ります。

4-2 動作の設定と確認

1) 動作の設定と確認

a) 設定方法

例 パターン1に8時00分(ON)、17時00分(OFF)の1セットを設定する場合



項目の位置	表 示	キ ー 操 作
□ □ □ ■ 時計 動作	-- : -- (00 : 00)	項目キーを押して、動作の位置を点灯させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 1	▲▼キーでパターン1を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	08 : -- (08 : 00)	▷キーを押し、▲▼キーで08を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	08 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで00を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	■ 入	▷キーを押し、▲▼キーで入を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	08 : 00	登録キーを押します。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 1	パターン1が点滅します。
□ □ □ ■ 時計 動作	17 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで17を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	17 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで00を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	■ 切	▷キーを押し、▲▼キーで切を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	17 : 00	登録キーを押します。
※3 1セット目を登録しようとするすると全表示が点滅し、それ以上設定できません。		
□ □ □ ■ 時計 動作	09 : 10	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

*1 年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

例 パターン3に7時10分(ON)、12時30分(OFF) 13時00分(ON)、17時30分(OFF)のように複数を設定する場合



項目の位置	表 示	キ ー 操 作
□ □ □ ■ 時計 動作	-- : -- (00 : 00)	項目キーを押して、動作の位置を点灯させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 3	▲▼キーでパターン3を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	07 : -- (07 : 00)	▷キーを押し、▲▼キーで07を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	07 : 10	▷キーを押し、▲▼キーで10を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	■ 入	▷キーを押し、▲▼キーで入を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	07 : 10	登録キーを押します。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 3	パターン3が点滅します。
□ □ □ ■ 時計 動作	12 : 10	▷キーを押し、▲▼キーで12を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	12 : 30	▷キーを押し、▲▼キーで30を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	■ 切	▷キーを押し、▲▼キーで切を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	12 : 30	登録キーを押します。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 3	パターン3が点滅します。
□ □ □ ■ 時計 動作	13 : 30	▷キーを押し、▲▼キーで13を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	13 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで00を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	■ 入	▷キーを押し、▲▼キーで入を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	13 : 00	登録キーを押します。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 3	パターン3が点滅します。

□ □ □ ■ 時計 動作	17:00	▷キーを押し、▲▼キーで17を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	17:30	▷キーを押し、▲▼キーで30を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	■ 切	▷キーを押し、▲▼キーで切を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	17:30	登録キーを押します。
※ここではON/OFFを2セット設定した例について挙げていますが、パターン1～8については、1つのパターンにつき最大30セットまで設定が可能です。 ※31セット目を登録しようとするとき全表示が点滅し、それ以上設定できません。		
□ □ □ □ 時計 動作	09:10	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

b) 確認方法

項目の位置	表示	キ ー 操 作
□ □ □ ■ 時計 動作	-- : -- (00:00)	項目キーを押して、動作の位置を点灯させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 1 (1~9)	▲▼でパターン1(1~9)を点滅させます。表示キーを押すごとにそのパターンのプログラムを順次表示します。
※他のパターン番号のプログラムも同様に確認します。 →		
□ □ □ □ 時計 動作	09:10	確認が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

◎パターン0は1日中非動作プログラムのため表示しません。

◎パターンはプログラム時刻の早い順に自動的に並び換えますので、設定確認の際には開始時刻の早い順に表示します。

◎最後のキー操作から4～5分後、自動的に現在時刻の表示に戻ります。

*1 年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

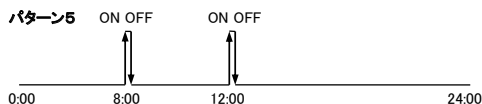
2) パルス

の設定と確認

パルス幅の変更は、
表表紙の裏を参照願います。

a) 設定方法

例 パターン5に8時00分∩(パルス2秒)ON、12時00分∩(パルス2秒)ONを設定する場合



項目の位置	表示	キ ー 操 作
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	-- : -- (00 : 00)	項目キーを押して、動作の位置を点灯させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	パターン 5	▲▼キーでパターン5を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	08 : -- (08 : 00)	▷キーを押し、▲▼キーで8を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	08 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで00を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	出力 ∩	▷キーを押し、▲▼キーで∩を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	08 : 00	登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	パターン 5	▲▼キーでパターン5を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	12 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで12を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	12 : 00	▷キーを押し、▲▼キーで00を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	出力 ∩	▷キーを押し、▲▼キーで∩を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	12 : 00	登録キーを押します。
※6 1セット目を登録しようとするすると全表示が点滅し、それ以上設定できません。		
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	19 : 10	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

b) 確認方法

項目の位置	表示	キ ー 操 作
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	-- : -- (00 : 00)	項目キーを押して、動作の位置を点灯させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	パターン 5 (1~9)	▲▼でパターン5 (1~9) を点滅させます。表示キーを押すごとにそのパターンのプログラムを順次表示します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	09 : 10	確認が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

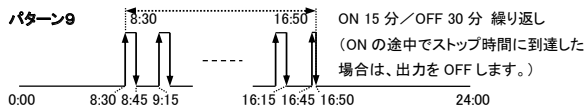
◎最後のキー操作から4~5分後、自動的に現在時刻の表示に戻ります。

*1 年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

3) サイクルの設定と確認

a) 設定方法

例 8時30分(スタート)~16時50分(ストップ)の設定間で15分間(ON)、30分間(OFF)を繰り返す場合
(注) パターン9はサイクル専用です。本機能はパターン9でのみ設定が可能です。



(注) 下記①の「┐」マークはスタート、②の「┘」マークはストップを表します。

項目の位置	表示	キ ー 操 作
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	-- : -- (00 : 00)	項目キーを押して、動作の位置を点灯させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	パターン 9	▲▼キーでパターン9を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	08 : -- (08 : 00)	▷キーを押し、▲▼キーで08を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	08 : 30	▷キーを押し、▲▼キーで30を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	出力 ① ┐	▷キーを押し、▲▼キーで┐(スタート)を点滅させ登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	16 : 30	▷キーを押し、▲▼キーで16を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	16 : 50	▷キーを押し、▲▼キーで50を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	出力 ② ┘	▷キーを押し、▲▼キーで┘(ストップ)を点滅させ登録キーを押します。

※次にON時間、OFF時間設定をしてください。

<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	00 : 50	▷キーを押し、▲▼キーで00を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	00 : 15	▷キーを押し、▲▼キーで15を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	■ 入	▷キーを押し、▲▼キーで入を点滅させ登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	00 : 15	▷キーを押し、▲▼キーで00を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	00 : 30	▷キーを押し、▲▼キーで30を点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 時計 動作	■ 切	▷キーを押し、▲▼キーで切を点滅させ登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 動作	09 : 10	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

b) 確認方法

項目の位置	表 示	キ ー 操 作
□ □ □ ■ 時計 動作	-- : -- (00 : 00)	項目キーを押して、動作の位置を点灯させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 9	▲▼キーでパターン9を点滅させます。表示キーを押すごとに入、切、⌂ (スタート)、⌂ (ストップ)のプログラムが順次表示されます。
□ □ □ □ 時計 動作	09 : 10	確認が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

◎最後の操作から4～5分後に時計表示となります。

*1 年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

4-3 週間プログラムの設定と確認

a) 設定方法

例 1 CH : 日曜日を使用しない (パターン0)、月~土曜日はパターン1の場合

2 CH : 土曜日と日曜日はパターン3、それ以外は使用しない (パターン0) 場合

(注) 2 CHの設定については、SSC-7372のみの機能になります。

また、接続しない(使用しない)CHについては、設定の必要はありません。

(注) パターン0は前日の最後のON/OFF状態を1日中保持するパターンです(ユーザーでの設定変更はできません)。週間プログラムとして使用しない場合はパターン0を選択してください。

項目の位置	表示	キ ー 操 作
□ □ ■ □ 時計 週間		項目キーを押して、週間の位置を点灯させます。
□ □ ■ □ 時計 週間	■ 1 ch	▲▼キーで1CHを選択します。(SSC-7371は、チャンネルの選択ができません。)
□ □ ■ □ 時計 週間	日 ■	▷キーを押すと1CHが点灯し、日曜日が点滅します。
□ □ ■ □ 時計 週間	パターン 0	▷キーを押し、▲▼キーでパターン0を点滅させ登録キーを押します。
□ □ ■ □ 時計 週間	月 ■	▷キーを押し、▲▼キーで月曜日を点滅させます。
□ □ ■ □ 時計 週間	パターン 1	▷キーを押し、▲▼キーでパターン1を点滅させ、登録キーを押します。
		<ul style="list-style-type: none"> ・▷キーを押し、▲▼キーで火曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。 ・▷キーを押し、▲▼キーで水曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。 ・▷キーを押し、▲▼キーで木曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。 ・▷キーを押し、▲▼キーで金曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。 ・▷キーを押し、▲▼キーで土曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。
□ □ ■ □ 時計 週間	■ 2 ch	▲▼キーで2CHを選択します。
□ □ ■ □ 時計 週間	日 ■	▷キーを押して2CHを点灯させ、▲▼キーで日曜日を点滅させます。
□ □ ■ □ 時計 週間	パターン 3	▷キーを押し、▲▼キーでパターン3を点滅させ登録キーを押します。
□ □ ■ □ 時計 週間	土 ■	▷キーを押し、▲▼キーで土曜日を点滅させます。
□ □ ■ □ 時計 週間	パターン 3	▷キーを押し、▲▼キーでパターン3を点滅させ登録キーを押します。
□ □ ■ □ 時計 週間	月 ■	▷キーを押し、▲▼キーで月曜日を点滅させます。
□ □ ■ □ 時計 週間	パターン 0	▷キーを押し、▲▼キーでパターン0を点滅させ、登録キーを押します。
		<ul style="list-style-type: none"> ・▷キーを押し、▲▼キーで火曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。 ・▷キーを押し、▲▼キーで水曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。 ・▷キーを押し、▲▼キーで木曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。 ・▷キーを押し、▲▼キーで金曜日を点滅させ、▷キーを押し、登録キーを押します。
□ □ □ □ 時計 動作	09:10	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

SSC | 7372のみ

例 水曜日だけパターン5に変更したい場合（SSC-7371の場合）、または、1CHの水曜日だけパターン5に変更したい場合（SSC-7372の場合）

項目の位置	表 示	キ ー 操 作
□ □ ■ □ 時計 週間		項目キーを押して、週間の位置を点灯させます。
□ □ ■ □ 時計 週間	■ 1 c h	▲▼キーで1CHを選択します。（SSC-7371は、チャンネルの選択ができません。）
□ □ ■ □ 時計 週間	水 ■	▷キーを押して1CHを点灯させ、▲▼キーで水曜日を点滅させます。
□ □ ■ □ 時計 週間	パターン 5	▷キーを押し、▲▼キーでパターン5を点滅させ登録キーを押します。
□ □ □ □ 時計 動作	09:10	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

b) 確認方法

項目の位置	表 示	キ ー 操 作
□ □ ■ □ 時計 週間		項目キーを押して、週間の位置を点灯させます。
□ □ ■ □ 時計 週間	パターン 1 (0~9)	SSC-7371 : 表示キーを押すごとに日、月、・・・土と移動し、パターンと同時に表示します。 SSC-7372 : 表示キーを押すごとに1CHの日、月、・・・土と移動し、続いて2CHの日、月、・・・土と移動して、パターンと同時に表示します。
□ □ □ □ 時計 動作	09:10	確認が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

◎最後のキー操作から4～5分後、自動的に現在時刻の表示に戻ります。

*1年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

4-4 年間プログラムの設定と確認

a) 設定方法

例 1CH : 8月10日はパターン1を使用する場合

2CH : 12月24日はパターン3を使用する場合

(注) 2CHの設定については、SSC-7372のみの機能になります。

また、2CHを使用しない場合は、設定する必要はありません。

項目の位置	表示	キ ー 操 作
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	-- . -- (01.01)	項目キーを押して、年間の位置を点灯させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	■ 1ch	▲▼キーで1CHを選択します。(SSC-7371は、チャンネルの選択ができません。)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	08. -- (08.01)	▷キーを押し、▲▼キーで08を点減させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	08. 10	▷キーを押し、▲▼キーで10を点減させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	パターン 0	▷キーを押し、パターンを点減させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	パターン 1	▲▼キーで1を点減させ、登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	■ 2ch	▲▼キーで2CHを選択します。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	12. 10	▷キーを押し、▲▼キーで12を点減させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	12. 24	▷キーを押し、▲▼キーで24を点減させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	パターン 1	▷キーを押し、パターンを点減させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間	パターン 3	▲▼キーで3を点減させ、登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 動作	09:10	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

SSC
1
7
3
7
2
のみ

◎年間プログラムで設定した内容は、週間プログラムのものよりも優先されます。

◎年間プログラムで設定した内容は、期間プログラムで設定した内容に上書きされます。

◎週間プログラムを使用せず、年間プログラムのみで動かす場合は、週間プログラムの日曜日～土曜日をパターン0に設定します(週間プログラム無効)。

*1年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

b) 確認方法

項目の位置	表 示	キ ー 操 作
□ ■ □ □ 時計 年間	-- . -- (01. 01)	項目キーを押して、年間の位置を点灯させます。
□ ■ □ □ 時計 年間	■ 1 c h	▲▼キーで1CHを選択します。(SSC-7371は、チャンネルの選択ができません。)
□ ■ □ □ 時計 年間	パターン (0~9)	表示キーを押すごとに月日の早い順にCHとパターンが表示されます。
□ ■ □ □ 時計 年間	-- . -- (01. 01)	項目キーを押して、年間の位置を点灯させます。
□ ■ □ □ 時計 年間	■ 2 c h	▲▼キーで2CHを選択します。
□ ■ □ □ 時計 年間	パターン (0~9)	表示キーを押すごとに月日の早い順にCHとパターンが表示されます。
□ □ □ □ 時計 動作	09:10	確認が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

◎表示するのは年間プログラムを設定した月日のみになります。

◎最後のキー操作から4~5分後、自動的に現在時刻の表示に戻ります。

*1 年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

1
S
S
C
1
7
3
7
2
の
み

4-5 期間プログラムの設定と消去

a) 設定方法

例 1 CH : 8月1日~9月15日はパターン1を使用する場合

2 CH : 12月29日~1月8日はパターン3を使用する場合

(注) 2 CHの設定については、SSC-7372のみの機能になります。

また、2 CHを使用しない場合は、設定する必要はありません。

項目の位置	表示	キ ー 操 作
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	-- . --	項目キーを押して、期間の位置を点灯させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	■ 1 c h	▲▼キーで1 CHを選択します。(SSC-7371は、チャンネルの選択ができません。)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 8 ↑ --	▷キーを押し、▲▼キーで08を点滅させます。 (開始月日設定時は、:の上側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 8 · 0 1	▷キーを押し、▲▼キーで01を点滅させます。 (開始月日設定時は、:の上側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 9 . --	▷キーを押し、▲▼キーで09を点滅させます。 (終了月日設定時は、:の下側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 9 . 1 5	▷キーを押し、▲▼キーで15を点滅させます。 (終了月日設定時は、:の下側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	パターン 0	▷キーを押し、パターンを点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	パターン 1	▲▼キーで1を点滅させ、登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	■ 2 c h	▲▼キーで2 CHを選択します。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	1 2 · --	▷キーを押し、▲▼キーで12を点滅させます。 (開始月日設定時は、:の上側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	1 2 · 2 9	▷キーを押し、▲▼キーで29を点滅させます。 (開始月日設定時は、:の上側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 1 . --	▷キーを押し、▲▼キーで01を点滅させます。 (終了月日設定時は、:の下側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 1 . 0 8	▷キーを押し、▲▼キーで08を点滅させます。 (終了月日設定時は、:の下側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	パターン 1	▷キーを押し、パターンを点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	パターン 3	▲▼キーで3を点滅させ、登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 動作	0 9 : 1 0	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

SSC-7372のみ

◎期間プログラムで設定した内容は、週間プログラムのものよりも優先されます。

◎期間プログラムで設定した内容は、年間プログラムで設定した内容に上書きされます。

◎週間プログラムを使用せず、期間プログラムのみで動かす場合は、週間プログラムの日曜日~土曜日をパターン0に設定します(週間プログラム無効)。

◎期間プログラムで設定した内容は、年間プログラムで各月日の設定内容を確認してください。確認方法は、年間プログラムの確認方法を参考にしてください。

b) 消去方法

例 1 CH : 8月1日~9月15日を消去する場合

2 CH : 12月29日~1月8日を消去する場合

(注) 2 CHの設定については、SSC-7372のみの機能になります。

項目の位置	表 示	キ ー 操 作
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	- - - - -	項目キーを押して、期間の位置を点灯させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	■ 1 c h	▲▼キーで1 CHを選択します。(SSC-7371は、チャンネルの選択ができません。)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 8 . - -	▷キーを押し、▲▼キーで08を点滅させます。(開始月日設定時は、:の上側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 8 . 0 1	▷キーを押し、▲▼キーで01を点滅させます。(開始月日設定時は、:の上側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 9 . - -	▷キーを押し、▲▼キーで09を点滅させます。(終了月日設定時は、:の下側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 9 . 1 5	▷キーを押し、▲▼キーで15を点滅させます。(終了月日設定時は、:の下側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	パターン 0	▷キーを押し、パターンを点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	パターン E	▲▼キーでEを点滅させ、登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	■ 2 c h	▲▼キーで2 CHを選択します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	1 2 . - -	▷キーを押し、▲▼キーで12を点滅させます。(開始月日設定時は、:の上側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	1 2 . 2 9	▷キーを押し、▲▼キーで29を点滅させます。(開始月日設定時は、:の上側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 1 . - -	▷キーを押し、▲▼キーで01を点滅させます。(終了月日設定時は、:の下側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	0 1 . 0 8	▷キーを押し、▲▼キーで08を点滅させます。(終了月日設定時は、:の下側が点灯します)
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	パターン 1	▷キーを押し、パターンを点滅させます。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 週間	パターン E	▲▼キーでEを点滅させ、登録キーを押します。
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時計 年間 動作	0 9 : 1 0	登録が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

SSC
7372のみ

◎最後のキー操作から4~5分後、自動的に現在時刻の表示に戻ります。

*1 年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

4-6 年間プログラム設定における年末更新の方法

a) 年間プログラムの設定について

年間プログラムの内容（〇月×日 パターン△）で祝日等を設定してある場合は、翌年の祝日に合わせて、1年に1回、設定内容の見直しが必要になります。設定されている内容を確認し、必要に応じて再設定を行ってください。

以下例としまして、12月31日に来年1年分の見直しをする変更方法を示しますので、実際のご使用状況に合わせて設定を行ってください。

b) 変更方法

- (1) 今年1年分の設定をA欄に読み出します。（「年間プログラムの確認」参照）
- (2) 来年1年分の予定をB欄に書き出します。

	A欄：今年の設定		B欄：来年の設定		違い	操作
	月日	パターン	月日	パターン		
元日	1/1	0	1/1	0	今年と来年、変わらない	—
正月休み	1/2	0	1/2	0	今年と来年、変わらない	—
正月休み	1/3	1			今年と来年、パターンが違う	削除
			1/3	2		追加
成人の日	—	—	1/12	1	今年は設定日でないが来年は設定日	追加
	1/13	2	—	—	今年のパターン2だが来年は不要	削除

大晦日	12/31	0	12/31	0	今年と来年、変わらない	—

- (3) 今年と来年で変わらない日（1/1と1/2）は設定の必要がありません。→ **変更不要**
- (4) 今年と来年でパターンが違う日（1/3など）や、今年を設定したが来年は設定不要な日（1/13など）は、下記に従って設定の**削除**をします。
以下、同様に年末まで削除します（順不同でも可）。

<月日を削除する操作方法>

現状の設定内容で変更が必要な月日のプログラム一部消去を行います。

- ① 「項目」キーを押して『年間』の位置を点灯させます。
- ② 「▲」キーまたは「▼」キーで、削除する月日が設定されているチャンネルを選択してください。（製品の型番が、SSC-7372S/SSC-7372Pの場合に選択する必要があります。）
- ③ 「表示」キーを押し、削除したい月日を表示させます。（1/3なら01.03）
- ④ 「▷」キーを押すと、『パターン』の位置に『0~9』と『E』が交互に点滅します。（上記例1/3なら『1』と『E』）
- ⑤ 「登録」キーを押すと表示していた月日が消去され、次に設定されている月日が表示されます。（上記例なら01.13）但し、他に月日が設定されていなければ、何も表示されません。

- ⑥上記②～⑤（②でチャンネルの選択、③で月日の選択、④～⑤で削除）を繰り返し、年末までの不要な月日の削除が終わったら「項目」キーを何回か押して、『項目』の位置を消して現在の時刻を表示させます。（もし途中で操作を間違えてしまった場合は、「項目」キーを何回か押して、再度①から操作やり直してください。最終的に不要な月日が消えていればOKです。）
- (5) 今年と来年でパターンが違う日（1/3など）や、今年は設定していないが来年は設定する日（1/12など）は、下記に従って設定の**追加**をします。以下、同様に年末まで追加します（順不同でも可）。

<月日を追加する操作方法>

年間プログラムの追加を行います。

- ①「項目」キーを押して『年間』の位置を点灯させます（表示が0 1 . 0 1 0または -- . -- となっています）。
- ②「▲」キーまたは「▼」キーで、月日を設定するチャンネルを選択してください。（製品の型番が、SSC-7372S/SSC-7372Pの場合に選択する必要があります。）
- ③「▷」キーを押し、「月」を点滅させ、「▲」キーまたは「▼」キーで設定させたい月を表示させます（上記例1/3なら『0 1』）。次に「▷」キーを押し、『日』を点滅させ、同様に日を表示します（上記例1/3なら『0 3』）。更に、「▷」キーを押し、『パターン』を点滅させ、同様に使用するパターンを表示します（上記例1/3なら『2』）。最後に、「登録」キーを押して設定を確定させます。

<注>・「登録」キーを押さなければ設定は確定されません。

- ・もし途中で操作を間違えてしまった場合は、「項目」キーを何回か押して、①からやり直してください。
- ・もし間違えた内容で登録してしまった場合は、再度19ページの「月日を削除する操作方法」を参照して、間違えた設定を削除してから再度設定してください。
- ・各パターンの設定方法については、「動作の設定」を参照してください。

- ④続けて設定する場合は②～③の操作を繰り返してください。設定が完了した場合は「項目」キーを何回か押して、『項目』の位置を消して現在の時刻を表示させます。

- (6) 「年間プログラムの確認」に従って、登録に誤りが無いか確認します。

<設定内容を確認する操作方法>

- ①「項目」キーを押して『年間』の位置を点灯させます。
- ②「▲」キーまたは「▼」キーで、確認するチャンネルを選択してください。（製品の型番が、SSC-7372S/SSC-7372Pの場合に選択する必要があります。）
- ③「表示」キーを押して今年の不要な設定が削除されたかどうか、また、来年の設定が正しく登録されているかどうかを確認してください。間違いがあったら、再度設定の削除または追加を行ってください。
- ④「項目」キーを押して、現在の時刻を表示させて完了です。

4-7 一部消去

a) パターンの消去

例 パターン1の8:00を消去する場合

項目の位置	表示	キ ー 操 作
□ □ □ ■ 時計 動作	-- : -- (00 : 00)	項目キーを押して、動作の位置を点灯させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン 1	▲▼キーでパターン1を点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	08 : 00	表示キーを押し、消去する時刻のプログラムを表示させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	パターン E	▷キーを押し、パターン番号とEを交互に点滅させます。
□ □ □ ■ 時計 動作	17 : 00	登録キー押すと表示していたプログラムが消去され、次のプログラム時刻が表示されます。
◎パターン1～9は▲▼キーで消去するパターン表示を点滅させ同様に設定します。 次のプログラムを消去するときは、操作を繰り返し行います。		
□ □ □ □ 時計 動作	09 : 10	消去が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

b) 年間プログラムの消去

例 8月10日の設定内容を消去する場合 (SSC-7371の場合)、または、1CHの8月10日の設定内容を消去する場合 (SSC-7372の場合)

項目の位置	表示	キ ー 操 作
□ ■ □ □ 時計 年間	- . - . (01 . 01)	項目キーを押して、年間の位置を点灯させます。
□ ■ □ □ 時計 年間	■ 1 ch	▲▼キーで1CHを選択します。(SSC-7371は、チャンネルの選択ができません。)
□ ■ □ □ 時計 年間	08 . 10	表示キーを押し、消去する月日を表示させます。
□ ■ □ □ 時計 年間	パターン E	▷キーを押し、パターン番号とEを交互に点滅させます。
□ ■ □ □ 時計 年間		登録キー押すと表示していた月日が消去され次の月日が表示されます。(それ以上月日の設定が無ければ何も表示されません。)
◎SSC-7372は▲▼キーで2CH表示も点滅させ同様に確認します。 次の月日を消去するときは、操作を繰り返し行います。		
□ □ □ □ 時計 動作	09 : 10	消去が終わったら、項目の位置が消灯(*1)する所まで項目キーを押して、現在時刻の表示にします。

*1年間プログラムで設定されている日に操作した場合には、年間の位置が点滅します。

4-8 タイマーリセット

- 電源が入った状態で、登録キーを押しながらRキーをペン先などで1秒間押します。次に登録キーを離します。タイマーリセットを行うと、動作パターンは無登録、週間プログラムの各曜日および年間プログラムの全月日はパターン0、現在の時刻2007年1月1日0時0分が書込まれます。また、万一ノイズ等によりコンピューターが暴走した場合には、タイマーリセットを行ってください。

4-9 仕様

型番	SSC-7371S、SSC-7371P (1回路) S:壁掛型、P:パネル埋込型	SSC-7372S、SSC-7372P (2回路) S:壁掛型、P:パネル埋込型
電源電圧	AC100V - 200V 共用	
周波数	50/60Hz 共用	
許容電圧変動範囲	AC85V ~ AC230V	
停電補償	停電期間累積 5 年間 (リチウム電池使用)	
使用周囲温度	-10°C ~ 50°C	
使用周囲湿度	35% ~ 85%RH	
接点容量	抵抗負荷 AC250V 10A	抵抗負荷 AC250V 10A (合計)
出力	リレー接点 1a	リレー接点 1a × 2 回路
設定回数	各パターン毎に、30 動作 (ON/OFF) 又は 60 パルス	
動作パターン	0~9 のパターン、0 は設定不可、9 はサイクルのみ使用	
最小設定時間	1 分又は 1 秒	
時間精度	± 15 秒/月 (25°C)	
消費電力	5VA	
重量	(S) 210g、(P) 170g	
外形寸法	H75×W75×D62 (P 型)、H126.7×W75×D71.5 (S 型) (mm)	

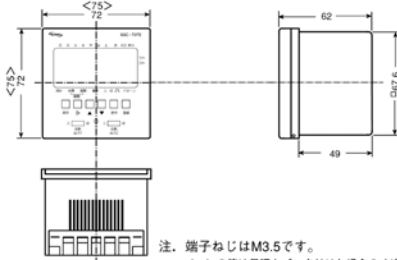
よくある質問

- Q. 24時間タイマーとしてON/OFF時間を設定したい(日付も曜日も不要、とにかく毎日同じ動作で使いたい)場合の設定方法を教えてください。
- A. 曜日について全て同じパターン番号を選択してください。また、不要であれば年間プログラムの設定内容も全て消去してください。
- Q. 年末が近いので、来年の年間プログラムの設定をしたい
- A. 19ページの「年間プログラム設定における年末更新の方法」を参照しながら設定してください。またホームページでも更新方法を説明していますので参照してください。
- Q. 週間プログラムで曜日にパターンを設定したが、その通りに動かない。
- A. その日について年間プログラムが設定されていませんか。年間プログラムの方が優先して動きますので、不要であればその日の年間プログラムを消去してください。
- Q. その他、動きがおかしい場合や設定内容が分からなくなった場合の対策
- A. 操作方法のページに書かれている確認方法の項を参照して、設定した内容が間違っていないか再度確認してみてください。また、2回路以上出力回路を持った機種については、設定した内容と出力チャンネルが間違っていないかも確認してみてください。

本製品の特長は、取扱説明書「概要の説明」のページにまとめてあります。是非一度目を通してください。

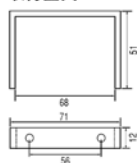
外形寸法図

・SSC-7371P 7372P

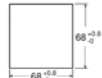


注. 端子ねじはM3.5です。
 < >の値は保護カバーを付けた場合の寸法

取付金具

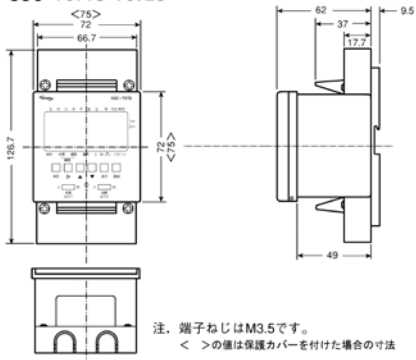


パネルカットサイズ
 (DIN43700 準拠)



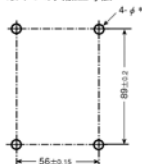
注. 取り付けパネルの板厚は
 1～5mmが適当です。

・SSC-7371S 7372S



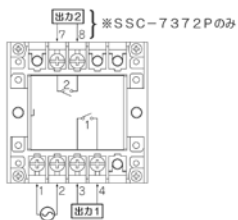
注. 端子ねじはM3.5です。
 < >の値は保護カバーを付けた場合の寸法

取り付け穴加工寸法

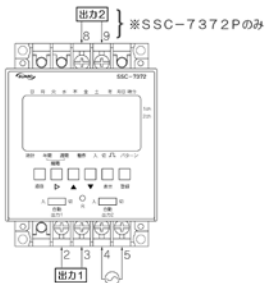


入力・出力端子

・SSC-7371P 7372P



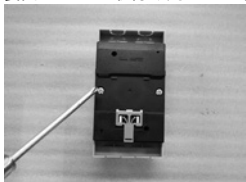
・SSC-7371S 7372S



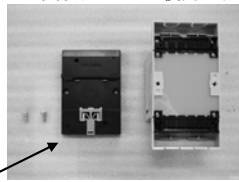
取付け方法 (SSC-7371S/SSC-7372S)

- ・付属の木ネジ (3.1×20 : 4本) で取付ける場合

①裏面のDIN取付け用ベースを外します。(この取付けベースは使用しません。)

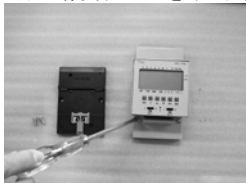


DIN取付け用ベース

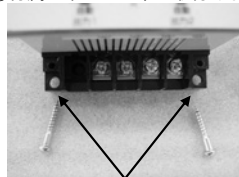


ドライバーで2ヶ所のビスを外します

②上下の端子台カバーを外します。



③付属の木ネジ4本で取付けます。



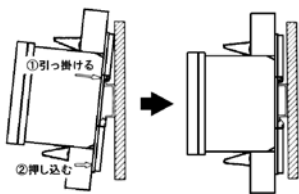
上下2ヶ所ずつ

④取付けが終わり配線しましたら、端子台カバーは元通りに取付けてご使用ください。

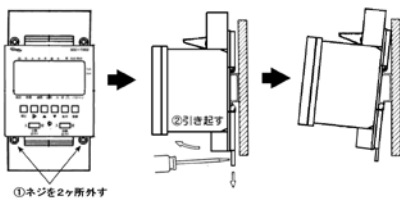
- ・DINレールで取付ける場合

35mm幅DINレールをご使用ください。(IDEC BAA1000等)

①取付け方法



②取外し方法



◆ 注意事項

本製品を使用の際は、次のような場所は避けて使用してください。

- 周囲温度が -10°C 以下、 $+50^{\circ}\text{C}$ 以上の場所
- 湿度が85%以上の場所及び35%以下の場所
- 温度変化が急激で結露する場所
- 可燃性ガスや腐食性ガスのある場所
- 異常なノイズやサージ電圧のある場所
- 振動や衝撃の大きな場所
- 直射日光や雨の当たる場所
- 金属やプラスチックに有害な有機溶剤や塩分の多い場所
- ホコリの多い場所

※本取扱説明書記載の仕様等につきましては改良のため、予告なく変更することがありますので御了承ください。

 **スナオ電気株式会社**

本社・工場 静岡県浜松市東区下石田町1495 TEL (053) 421-2281 (代表)
FAX (053) 422-0988